



みなみながさき

豊島区立南長崎幼稚園
園長 見米 葉記

成長の夏

幼稚園経営支援員 飯島光正

6月11日、絶好の天候に恵まれ、サンシャイン水族館に行ってきました。今年も往復をイケバスを利用して行きました。乗車時間は片道約30分とたっぷり楽しみました。園児数が昨年に比べ増えたため、2台連なって行きました。道中、ガイドさんからイケバスについてや池袋周辺のいろいろなたてものの説明を受け、園児たちは目を丸くして聞き入っていました。町中を歩いている人たちに「こんにちは」と声をかけると、「かわいい幼稚園児が赤いバスに乗っている」とみんな手を振ってくれました。ほほえましいひと時でした。

サンシャイン水族館では「わー！魚がたくさんいる」「ペンギンが空を泳いでいる」と大きな声をあげて楽しんでいました。たんぼぼ組とさくら組の園児にとって水族館での感じ方は違います。事後はそれぞれの学級で発達段階に応じた「水族館ごっこ」を展開しています。

本園では、四季折々の自然にふれる機会を多く設け、一人一人の驚きや発見に共感し、心に沿う援助を大切にしています。園庭では、5月に植えた夏野菜がぐんぐん生長しています。たんぼぼ組の子どもたちは、キュウリ、ピーマン、ナスなどに「大きくなーれ！」と言いながら水やりをし、収穫を楽しみにしています。さくら組の子どもたちはいただいたヤゴの成長に興味津々でした。絵本の部屋から図鑑を持ってきて見比べながら、大きくなるとトンボになることを発見し、友達や先生方にヤゴの成長を大喜びで伝えていました。トンボになる瞬間を写真に収める時は、担任の先生を全員で取り囲みトンボの旅立ちをみんなで見守りました。

6月23日からプール遊びがはじまります。安全には万全の体制で臨みます。

子どもたちの成長の夏、大いに期待しています。

7月の指導のねらい

- 4歳児**
- ・プール遊びでの約束がわかり、水に親しんで遊ぶことを楽しむ。
 - ・遊びに必要な物や場を作り、同じ場にいる友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
 - ・汗を拭く、汚れたら着替えるなど、夏の生活に必要なことに気づき自分でしようとする。
- 5歳児**
- ・プール遊びを楽しみ、自分なりのめあてをもっていろいろな動きに挑戦する。
 - ・自分の考えやイメージを友達に伝えたり、相手の考えを受け止めたりしながら、遊びを進めていく楽しさを感じる。
 - ・夏野菜の生長を楽しみにしながら世話をし、気付いたことを友達と伝え合ったり収穫を喜んだりする。